

医療の質の指標 2014年度

作成: 2016/12月

参考資料: 医療の質の指標 (2014年版) 指標定義書 4.7版(2015年10月5日 改訂)

整理番	指標群	名称	意義	必要データセット	定義の要約	詳細1	詳細2	結果(%)
0265	呼吸器系	肺炎死亡率	医療の質(アウトカム)、他施設よりも値が特に高い施設では治療安全管理を見直す契機になる。	DPC様式1	分子: 分母のうち、死亡退院症例分母: 15歳以上の市中肺炎±院内肺炎患者	それぞれ、合計値および後述する重症度別に算出	重症度: A)軽症 B)中等症 C)重症 D)超重症 E)データ欠損	別表1
0417	呼吸器系	喘息入院患者における退院後30日間以内の同一施設再入院割合	治療成績をみるアウトカム指標、他施設よりも値が特に高い施設では再発予防に向けた慢性期管理を見直す契機になる。	DPC様式1	分子: 分母のうち、退院後30日以内に喘息に関連した原因で再入院した症例数 分母: 喘息に関連した原因による5歳以上入院症例			9.7
0209	循環系疾患	左心カテーテル手技に際し、右心カテーテル手技を同時にやっていない割合	右心カテーテルは左心カテーテルに必ずしも必要な手技ではない。他施設よりも同時実施が特に高い施設では手技を見直す契機になる。	DPC様式1、EFファイル	分子: 分母のうち同日に右心カテーテル検査を受けていない症例 分母: 18歳以上で左心カテーテル手技を受けた症例	1入院中に複数回の手技を受けた患者は、回数分算出される		100.0
0203	消化器系	胆嚢炎・胆石に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術率	胆嚢摘出術は、侵襲度の低い腹腔鏡手術が勧められる。他施設より値が特に低い施設では、手技を見直す契機になる。	DPC様式1	分子: 分母のうち、腹腔鏡下胆嚢摘出術症例 分母: 18歳以上の胆嚢炎・胆石症に対する胆嚢切除症例(周産期、産褥期、出産は除外)			95.4
2037	消化器系	急性胆嚢炎に対する入院2日以内の超音波検査実施割合	急性胆嚢炎の治療方針決定のため重要である(プロセス指標)	DPC様式1、EFファイル	分子: 分母のうち、入院日から2日以内に超音波検査が実施された症例 分母: 急性胆嚢炎で入院した症例			36.2
2056	消化器系	急性膵炎に対する入院2日以内のCT実施割合	急性膵炎においては、診断、重症度判定のためCT検査を施行することが勧められている	DPC様式1、EFファイル	分子: 分母のうち、入院日から2日以内にCTが実施された症例 分母: 急性膵炎で入院した症例			81.1
2038	乳がん	T1-2,N0M0乳がん手術患者に対するセンチネルリンパ節生検実施率	プロセス指標、検査実施割合	DPC様式1、EFファイル	分子: 分母のうち、センチネルリンパ生検が実施された症例数 分母: T1-2, N0M0の乳がん(初発)で入院をして手術を実施した症例			60.5
2049	乳がん	T1-2,N0M0乳がん手術患者に対する腋窩リンパ節郭清実施率	プロセス指標、処置実施割合	DPC様式1、EFファイル	分子: 分母のうち、リンパ郭清が実施された症例数 分母: T1-2, N0M0の乳がん(初発)で入院をして手術を実施した症例			13.2
2043	乳がん	腫瘍径2cm以下のStage I 浸潤性乳がんに対する乳房温存手術割合	プロセス指標、早期浸潤性乳がんには乳房温存手術が勧められている	DPC様式1	分子: 分母のうち乳房温存手術が実施された症例数 分母: 腫瘍径2cm以下のStage I 乳がん(初発)で入院して手術を施行した症例数			100.0
2075	糖尿病	糖尿病入院患者に対する栄養指導率	プロセス指標、処置実施割合	DPC様式1、EFファイル	分子: 分母のうち、栄養指導を行った症例 分母: 入院時の病名に糖尿病のある症例			65.8
2075	周産期	帝王切開術における全身麻酔以外の割合	帝王切開の時に麻酔は、全身麻酔よりも硬膜外や脊椎麻酔などの法が母子ともに安全である。	DPC様式1	分子: 分母のうち、全身麻酔以外の症例 分母: 帝王切開術を受けた症例			97.6
2041	周産期	ハイリスク妊娠・分娩症例の割合	周産期における二次、三次医療機関としての役割を見る	DPC様式1、EFファイル	分子: 分母のうち、ハイリスク分娩・分娩管理加算を算定された症例 分母: 妊娠あるいは分娩に関連する疾病の治療・分娩のために入院した患者			25.2
2039	緩和ケア	がんの疼痛管理のため、定量的疼痛評価を受けた症例の割合	痛みを客観的に評価し、痛みをコントロールするためのプロセス。スケールの種類は	DPC様式1、EFファイル	分子: 分母のうち定量的疼痛評価を受けた症例 分母: 18歳以上の、がんの診断を受け、麻薬を処方された症例(手術症例を除く)			51.4
2042	マネジメント	小児入院患者件数に対する、時間外または深夜入院の入院数およびその割合	ストラクチャー指標。小児の時間外・深夜入院の受け入れ態勢の数値化	DPC様式1、EFファイル	分子: 分母のうち時間外または深夜に緊急入院した症例(分子の数値も指標) 分母: 15歳以下の退院症例、院内発生症例を除く			21.7

整理番	指標群	名称	意義	必要データセット	定義の要約	詳細1	詳細2	結果(%)
2071	マネジメント	悪性腫瘍症例に対する退院支援の割合	悪性腫瘍は長時間の療養を要する症例も多く、在宅療養に向けた体制づくりを早期から始めることが求められている。	DPC様式1、EFファイル	分子:分母のうち、退院調整を行った症例 分母:悪性腫瘍入院症例			30.0
2048	マネジメント	薬剤管理指導実施割合8実施患者ベース)	薬剤師の薬学的管理指導は、医療改善につながる	DPC様式1、EFファイル	分子:分母のうち、薬剤管理指導を受けた症例 分母:入院症例			65.0
2027	マネジメント	高難度手術実施割合	マネジメント	DPC様式1	分子:高難易度(外保連試案技術度D・E)手術実施症例数 分母:手術実施症例数(外保連試案技術度B・C・D・E手術)			69.2
2089	マネジメント	他院よりの紹介の有る入院の割合	地域における病院の役割の把握	DPC様式1	分子:他院よりの紹介有「1」 分母:入院経路が一般入院の症例			73.9
	循環器疾患薬剤	急性心筋梗塞におけるアスピリン投与割合	病院搬送時にアスピリンを使用した症例の割合	DPC様式1、EFファイル	分子:分母のうちアスピリン使用症例 分母:入院契機病名がAMIの症例	Medicareの病院臨床指標		別表 2
	循環器疾患薬剤	急性心筋梗塞におけるβブロッカー投与割合	病院搬送時にβブロッカーを使用した症例の割合	DPC様式1、EFファイル	分子:分母のうちβブロッカー使用症例 分母:入院契機病名がAMIの症例	Medicareの病院臨床指標		別表 3

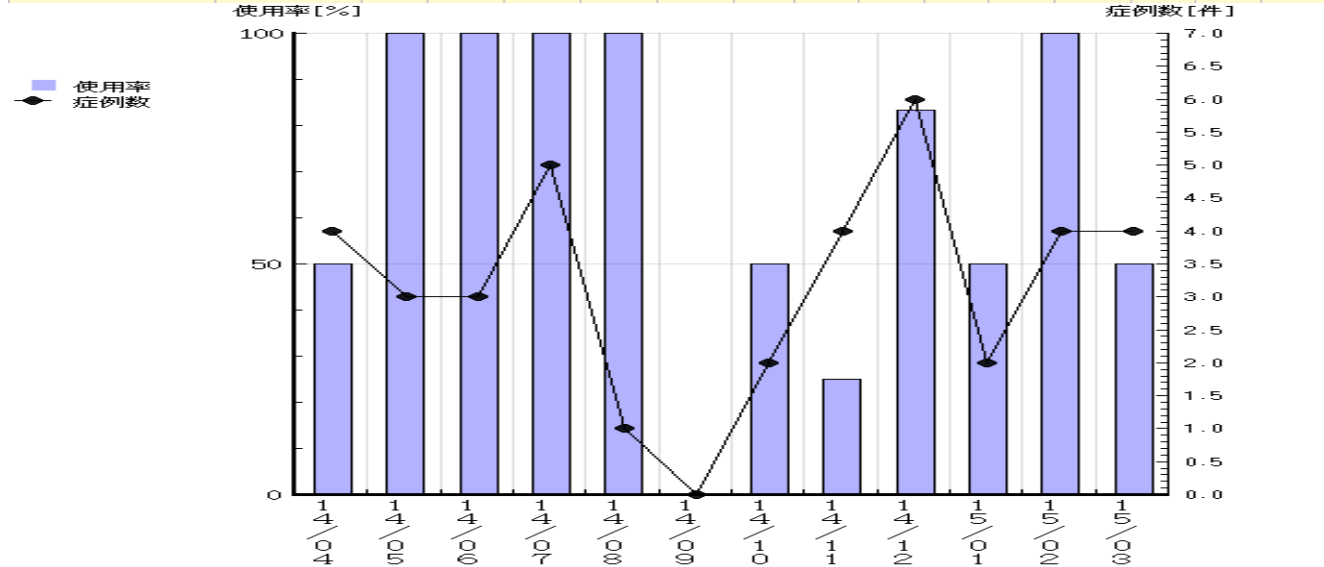
肺炎死亡率 重症度別 別表 1

重症度	分子	%
A	0	0
B	1	12.5%
C	3	37.5%
D	4	50.0%
E	0	0.0%

【循環器系疾患 薬剤】 別表 2

名称	AMI症例 アスピリン使用割合	出典:EVE 臨床指標より
----	-----------------	---------------

	年月	14年度													計	総計
		1404	1405	1406	1407	1408	1409	1410	1411	1412	1501	1502	1503			
AMI症例 アスピリン	使用率(%)	50.00	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	50.00	25.00	83.33	50.00	100.00	50.00	73.68	73.68	
	使用数(件)	2	3	3	5	1	0	1	1	5	1	4	2	28	28	
	未使用数(件)	2	0	0	0	0	0	1	3	1	1	0	2	10	10	
	症例数(件)	4	3	3	5	1	0	2	4	6	2	4	4	38	38	



【循環器系疾患 薬剤】 別表 3

名称	AMI βブロッカー使用割合	出典:EVE 臨床指標より
----	----------------	---------------

	年月	14年度													計	総計
		1404	1405	1406	1407	1408	1409	1410	1411	1412	1501	1502	1503			
AMI症例 βブロッカー	使用率(%)	25.00	33.33	0.00	20.00	0.00	0.00	0.00	25.00	33.33	0.00	0.00	50.00	21.05	21.05	
	使用数(件)	1	1	0	1	0	0	0	1	2	0	0	2	8	8	
	未使用数(件)	3	2	3	4	1	0	2	3	4	2	4	2	30	30	
	症例数(件)	4	3	3	5	1	0	2	4	6	2	4	4	38	38	

